

事例26 清掃中に除菌剤が眼に入る

1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験1年、60歳代の女性
作業	清掃作業
災害の型	有害物等との接触
起因物	除菌剤
傷病	左眼の眼炎
災害の程度	2週間の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、利用者から頼まれた水洗トイレの清掃をするため、便器に除菌剤を吹きつけようとしたところ、蓋が緩んでいたため噴射口が回転し、左眼に除菌剤を浴びた。即座に、水道水で洗眼したが痛みがとれず受診した。

3 原因

- (1) 洗剤の吹き出し口を確認せずに噴霧した。
- (2) 顔を近づけて噴射したため、洗剤が目に入った。

4 対策

- (1) 事業者
 - ① 洗剤の使用の注意点（酸とアルカリを混ぜない。顔を離して利用する。）等の教育を行う。
 - ② 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。
- (2) 介護労働者
 - ① 洗剤の噴射時は、吹き出し口を確認してから使用する。
 - ② 洗剤を使用する際は、飛び跳ね等があるため顔を離して利用する。
 - ③ 洗剤等を手で触れる場合は、手袋の使用を検討する。

事例27 通院介護の途中、空のダンボール箱が飛んでくる

1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験4年、50歳代の男性
作業	通院介護作業
災害の型	飛来落下
起因物	ダンボール箱
傷病	打撲傷
災害の程度	5日間の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、通院介護のため車いすを押して利用者を迎えに行く時、スーパーの近くを通った際に、荷物搬入口近くに積まれていたダンボールの空箱（5～6箱）が、突風により飛んで来て、腕、肩、膝等に当たった。

3 原因

- (1) スーパーが屋外に空ダンボールを野積みしているところに突風が吹いた。
- (2) 車いすを押しているため、また、風が強く風を避けるために視線を下に向けていたため段ボールの飛来に気づくことが遅れた。

4 対策

- (1) 事業者
 - ① 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。
- (2) 介護労働者
 - ① 車いすでの移動では、飛来物を避けることが難しいため、吹きだまりや搬入口等の乱雑な道路をできるだけ避ける。
 - ② 外出するときは、周囲の状況をよく確認する。